

ひよこ組

新生活がスタートして1か月が経ち、園の生活にも慣れ、保育者に愛らしい笑顔をたくさん見せてくれるようになりました。慣らし保育も保護者の皆さまのご協力により、子どもたちのリズムに合わせて進めることができ、感謝しています。すっかり保育室が落ち着ける場所になり、音の鳴る玩具を持って体を揺らしたり、伝い歩きやハイハイで移動し楽しんでます。

午前中の活動は、外気浴やバギーに乗って園の周りを散歩し、春の心地良さを感じています。また、初めて絵の具を使い手型や足型をとる製作にも挑戦しました。後期食からスタートした給食は、スプーンに興味を持ったり、野菜スティックを握ったりと意欲的です。

5月は靴をはいて戸外遊びをしようと思います。連休明けの体調管理に気をつけ、気持ち良く生活出来るようにしていきます。

こあら組

新年度が始まり、早くも1か月が経とうとしています。まだ涙も見られますが、保育者とスキンシップをとることで落ち着き、自分で玩具を見つけて遊び始める姿も見られるようになってきました。日に日に泣かないで過ごせる時間も増え、少しずつ新しい環境に慣れてきている様子が伺えます。

園庭で遊んだ際には探索を楽しみ、チューリップや鯉のぼりを見つけて仕草で伝えようしたり、砂を触って感触を楽しんだりしていました。

5月は外気浴をするのに気持ちの良い時期ですので、戸外でたくさん体を動かして過ごして行きたいと思います。

再度のお願いになりますが衣服、エプロンなど一つひとつに記名があるか、確認をお願いいたします。

うさぎ組

新年度が始まり1か月が経ち、爽やかな風が気持ち良い季節となりました。新しい環境にも少しずつ慣れてきたようで、朝の身支度も少し保育者に手伝ってもらいながらも頑張っています。

先月はこいのぼりの製作をしました。こいのぼりの形の色画用紙と丸めた花紙を自分で袋に入れたり、天球となる所にシールを貼って飾り付けをしました。好きな色のシールを自分で選んで貼っていました。「お散歩行く？」と散歩を楽しみにしている子どもたち。友だちや保育者と手を繋いで少し長い距離を歩いてみたりと、季節を感じたいと思います。

連休明けは、体調管理に注意しながら、今月も楽しんで過ごしたいと思います。

年少組

入園から約1か月が経ちました。初めは目に涙をうかべる子も見られましたが、少しずつ園生活にも慣れてきているようです。

登園時には年長児や保育者に手伝ってもらいながら、お便り帳にシールを貼ったり、巾着袋をロッカーにかけて朝の身支度を行っています。園庭では伸び伸びと身体を動かしたり、砂を型に入れて、おままごとをする様子が見られます。また、恐竜滑り台では繰り返し遊ぶ子が多いので、大型遊具の約束事を伝えながら安全に楽しめるよう見守っています。

連休もありますので、ご家庭でもスモックの着脱や上履きの脱ぎ履き、リュックを背負うなど、身の回りの事を一緒に練習してみてください。また、5月5日のこどもの日に向けて、色塗りの製作をします。由来を知りながら親しみを持てるように行っていきます。

年中組

進級から1か月が経ちました。外遊びでは、友だちを誘いかけ、おままごとや鬼ごっこをしたり、室内では友だちの近くに座って会話をしたりと、新クラスにも慣れ、子どもたちの楽しそうな笑い声が聞こえてきます。

5月は内科健診があります。健診を通して、自分の体について興味を持ち、健康でいるためには、どうすると良いかを考えていきます。

先日、園内に飾ってあるこいのぼり、兜（甲冑）を見学しました。風に靡く姿をみて「こいのぼり」の歌を口ずさむ姿がとても微笑ましく、その後のこいのぼりの折り紙製作では、流れるこいのぼりをイメージしながら作品を仕上げました。

12日の母の日に向けて、お母さんの好きなところについて話し合い、心を込めてプレゼントを作りました。楽しみにお待ちください。

年長組

新年度が始まり、早くも1か月が経ちました。新しいクラスにも慣れ、子どもたち同士の関わりが増えてきたように思います。年少児のお手伝いや当番活動など新たな活動も増え、戸惑いもありましたが、一生懸命取り組もうとする姿もみられます。

今月は、成田ゆめ牧場への遠足に向け、園近くの神社への散歩を通して、公共マナーや交通ルールを学んでいきます。バスに乗って、初めての園外保育を安全に皆で楽しんできます。帰宅後には、ぜひ子どもたちに話を聞いてみてください。

母の日に際して、子どもたち一人ひとりがお母さんの事を思いながらプレゼント製作を行いました。「早く渡したい」とみんなワクワクしています。プレゼントを持って帰りますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

《幼児 5月の目標：あいさつをする》

- 年少：朝、身近な人に「おはよう」と言ってみる
- 年中：園に登園したら、先生や友だちにあいさつをする
- 年長：自分からすすんで、大きな声で「おはようございます」と言う

幼児クラスでは朝の挨拶のほかに、ものを受けとるときに「ありがとうございます」と言ったり、帰るときに「さようなら」と言ったり、日頃から挨拶することを習慣づけています。ご家庭でも心がけてみてください。お子さまのやる気と習慣を今後も大切にしましょう。

- ◎年少の方 園生活にやっと慣れてきたところで5月の連休がやってきます。連休明け、元気に登園できるように、特に登園前日は十分な休養をとってください。あいさつは保護者の方から「おはよう」などと言い、手本をたくさん示してあげてください。ご家庭での関わりが一番重要です。
- ◎年中の方 あいさつは、緊張して一言目が言えないかもしれません。門に入る前に励ましの声をかけ、一言目の勇気をあげてください。毎日続けると少しずつ言えるようになってきます。
- ◎年長の方 朝の挨拶以外にもチャレンジしてみましょう。「いただきます」「ありがとうございます」「おねがいします」など普段の会話の中で取り入れることで身につきます。挨拶ができると、困ったときに助けを求められることができたり、自分の思いを言葉にすることにも繋がります。